



予防接種チェックシート


1. 病院に予約するとき

- 接種券は届いていますか
※予防接種を計画的に進めてもらうために、接種対象年齢よりも早めに接種券を発送しています。
- 冊子「予防接種と子どもの健康」で、今回受ける予防接種について理解しましたか
※この冊子は、Hib感染症などの予防接種券と一緒に発送しています。
- 予防接種の対象年齢ですか
※対象年齢以前には接種できません。
- 接種間隔は正しいですか、前回接種日から決まった間隔が空いていますか
※ワクチンによって接種間隔が異なりますので、接種券に同封されている説明書を確認してください。
- 接種回数は正しいですか

2. 病院での受け付けのとき

- 冊子「予防接種と子どもの健康」で、今回受ける予防接種について再度確認しましたか
 - 接種券や母子健康手帳、健康保険証はありますか
 - 体調は良好ですか
 - 予防接種の対象年齢ですか
 - 接種間隔は正しいですか、前回接種日から決まった間隔が空いていますか
 - 予診票に記入もれはありませんか
 - 接種回数は正しいですか
- 

3. 接種するとき

- 予防接種(ワクチン)の種類は正しいですか
※医師の問診時に、接種する人の名前とワクチンの種類を最終確認してください。

4. 接種した後

- 接種したワクチンの記録を母子健康手帳で確認しましょう
- 接種後30分間は、病院で子どもの様子を観察しましょう
- 接種部位の異常な反応や体調の変化がないか確認しましょう
※変化がある場合は、すぐに医師の診察を受けてください。
- 次回接種するワクチンや接種間隔など不明な点があれば病院や保健センターで確認しましょう



予防接種を正しく受けましょう



予防接種の状況

予防接種は、感染症の発生を予防し流行を防ぐ効果的な方法の一つです。しかし、子どもの予防接種については、ワクチンの種類が年々増えていることに加えて、ワクチンによって接種の間隔や回数が異なるため、間違い(誤接種)が起きる可能性が高く、注意が必要です。愛知県内で平成27年度に発生した予防接種事故では、次の3つの事例が全体のおよそ9割を占めています。

- ① 接種日に対象年齢に達していなかった
- ② 定められている接種間隔を空けずに接種してしまっただ
- ③ 接種済のワクチンを接種してしまっただ

接種の間隔や回数などについて十分に気を付けていても、接種するタイミングを「うっかり見落とした」「勘違いをしていた」ということがあります。

病院に予約するとき、病院での受け付けのときなどに注意する点は左図の予防接種チェックシートのとおりです。予防接種を正しく受けるために、接種の際には注意点を確認し、接種の予定を正しく立てましょう。また、かかりつけ医で接種をすることで、病院側も接種記録を確認できるため、安全です。かかりつけ医での接種をお勧めします。



▼問い合わせ＝健康推進課(保健センター内)
☎(34)5311 1 ☎(34)59009